

情報提供日：令和7年5月26日

今年は7/27(日)に開催決定！ 国選択・県指定無形民俗文化財「撞舞(つくまい)」 龍ヶ崎 夏の風物詩「撞舞」練習開始(6/1～)

龍ヶ崎市撞舞保存会(事務局：龍ヶ崎市商工観光課)は、本市の夏の風物詩である国選択・県指定無形民俗文化財の「撞舞(つくまい)」を令和7年7月27日(日)に開催することを決定しました。

あわせて、本番に向けた練習を令和7年6月1日(日)午後5時頃から開始します。練習は6月1日(日)以降、毎週日曜日、午後6時頃から龍ヶ崎市役所南側駐車場にて行います。

練習は舞男経験者である大石 浩司(おおいし こうじ)さんと小菅 真幸(こすげ まさゆき)さんを中心に行う予定です。近年、本番の撞舞は舞男2人体制で執り行っており、今年も2人で舞う予定となっています。

ぜひ、今年も練習からの応援、取材をよろしくお願いいたします。

■撞舞の概要

約450年、地域の力により受け継がれ、龍ヶ崎市の夏の風物詩である国選択・県指定無形民俗文化財。高さ14メートルの龍を象徴する柱「撞柱(つくばしら)」に、笛や太鼓の囃子に合わせて、暗緑色のたっつけ袴に雨蛙の面をかぶった「舞男」と呼ばれる演者が登り、柱の頂上で弓を射ったり逆立ちしたり、さまざまな妙技を披露する伝統芸能です。もともとは、雨乞いや五穀豊穡、疫病よけの意味があるといわれています。



▲昨年行われた撞舞

<令和7年の撞舞>

【日時】令和7年7月27日(日) 午後6時頃から
【会場】根町・撞舞通り(所在地：龍ヶ崎市3429番3地先)
※当日の詳細は別途ご案内します

■練習初日 スケジュール

【日時】令和7年6月1日(日) 午後1時30分頃から 練習用撞柱設置
午後5時頃から 練習開始

【場所】龍ヶ崎市役所南側駐車場(所在地：龍ヶ崎市3710)
※ 6月1日が荒天の場合は、翌2日(月)に順延予定(当日午前中態度決定)
※ 6月1日の練習開始時間は柱の設置状況により、時間が前後します
※ 天候等により、練習が中止になる場合があります

初日以降の練習は、7月20日までの毎週日曜日、午後6時頃から行う予定です

担当課

龍ヶ崎市 市民経済部 商工観光課 商工観光グループ
担当者：瀧田・山田(たきた・やまだ)
連絡先：0297-60-1536(直通)

撞舞会場・練習場所のご案内

【撞舞会場】7月27日(日)

根町・撞舞通り(所在地:龍ヶ崎市3429番3地先)

龍ヶ崎市役所から徒歩約8分(700m)

関東鉄道竜ヶ崎線「竜ヶ崎駅」から徒歩約12分(1km)

【練習場所】6月1日(日)以降、7月20日までの毎週日曜日

龍ヶ崎市役所南側駐車場(所在地:龍ヶ崎市3710)

